

奈良先端科学技術大学院大学の特徴

- ・学部を置かない先導的な「実験大学」として設置された国立の大学院大学です。
- ・基盤的かつ社会との関わりが深い学問領域「情報科学」、「バイオサイエンス」、および「物質創成科学」の3領域を中心に構成され、世界トップクラスの研究力を有します。また、「データ駆動型サイエンス創造センター」、「デジタルグリーンイノベーションセンター」を中心に、新たな先端的研究分野に取り組んでいます。
- ・体系的な先進的教育プログラムを実施することで、研究者・技術者としての専門分野に関する課題解決能力と融合分野に関する広い視野を備えた人材を養成しています。



奈良先端科学技術大学院大学の人づくり

～5つの教育プログラム～

情報科学・バイオサイエンス・物質創成科学の3領域に加え、それらを融合したプログラムを設置した「5つの教育プログラム」により、高度な専門性を習得することができます。

情報理工学プログラム (情報科学を主体とするプログラム)

コンピュータ本体及び情報ネットワークに関する技術、コンピュータと人間のインタラクション及びメディアに関する技術、ロボット等コンピュータを駆使する各種システム、に関する技術など、広い視野と高度な専門性を備え、様々な分野で情報科学技術の高度化やその多面的な活用により、高度情報化社会を支える人材を育成します。



データサイエンスプログラム (情報科学、バイオサイエンス、物質創成科学の融合プログラム)

動物・植物・微生物について、生命現象の基本原則から生物の多様性まで、幅広い分野の最先端の知識と技術を備え、環境・エネルギー・食糧・資源や健康・長寿等に関する研究開発を通して、人類の発展と地球環境の保全に貢献する人材を育成します。



バイオサイエンスプログラム (バイオサイエンスを主体とするプログラム)

動物・植物・微生物について、生命現象の基本原則から生物の多様性まで、幅広い分野の最先端の知識と技術を備え、環境・エネルギー・食糧・資源や健康・長寿等に関する研究開発を通して、人類の発展と地球環境の保全に貢献する人材を育成します。

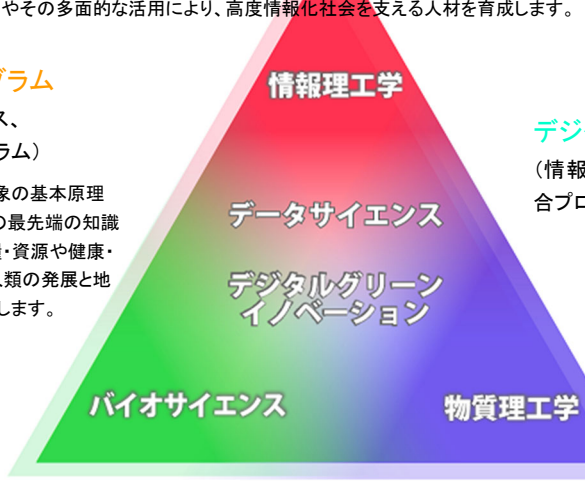


デジタルグリーンイノベーションプログラム (情報科学、バイオサイエンス、物質創成科学の融合プログラム)

社会・経済を支える、情報科学、バイオサイエンス、あるいは、物質創成科学の高度な専門性と、それに隣接する融合分野、とくにグリーン分野とデジタル分野を包含する融合分野を理解できる広範な素養を持ち、社会全体を見渡す俯瞰的な視点から物事を考え、社会においてグリーン分野とデジタル分野において発展を続けるデジタルグリーン科学技術の活用やイノベーションを担う人材を育成します。

物質理工学プログラム (物質創成科学を主体とするプログラム)

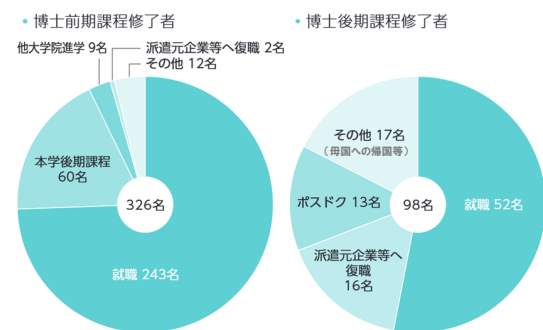
固体物性学、デバイス工学、分子化学、高分子材料、バイオナノ理工学などを横断する教育プログラムにより、物質科学に関する基礎知識と専門性を活かすための高度な知識を持ち、人類の豊かな生活の維持と社会の発展を支える次代の科学技術の担い手となる人材を育成します。



～アカデミアのみならず、広く社会で卒業生が活躍～

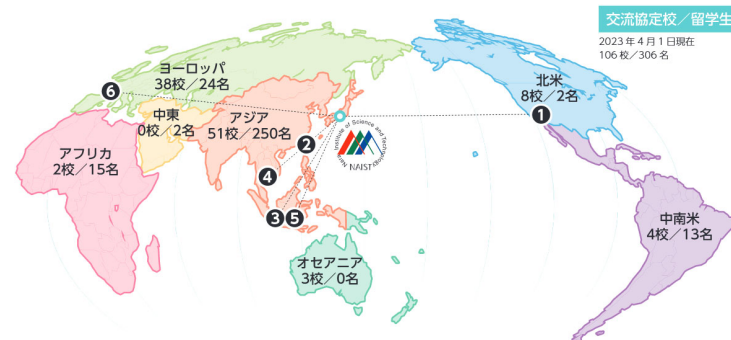
様々な企業に多くの学生が就職しています。

修了者進路・就職状況 (2022年度修了者)



～世界から集い、世界に羽ばたく学生～

2023年4月1日現在で、306名、43か国・地域の留学生が在籍しています。また、世界各地の大学等と学術交流協定を締結しています。



奈良先端大 サポーターズクラブ

—科学技術の明日を担う人づくりをご支援ください—

入会のご案内



国立大学法人
奈良先端科学技術大学院大学
NARA INSTITUTE of SCIENCE and TECHNOLOGY

共創ネットワークで科学技術の明日を担う 人づくりをご支援ください

奈良先端科学技術大学院大学長
塩崎 一裕

奈良先端科学技術大学院大学は、学部を置かない国立の大学院大学として1991年10月1日に設置されました。地球規模の課題の解決に資する世界レベルの先進的な研究の推進、経済の好循環や社会変革を促す新たな知とイノベーションの創出に貢献してきました。このような学術研究の振興とともに、次代の価値を創造する先導的なグローバル人材を育成することが、本学の極めて重要な使命であり、開学以来、国内外から有為の人材を集め、これまでに1万人を超える博士・修士を輩出してきました。

しかしながら、昨今の社会情勢の変化の中で、大学を取り巻く状況も次第に厳しさを増し、人材育成のための十分な財源を賄うことが、残念ながら困難になっております。優れた人材の育成を今後も安定的に継続し、さらに発展させるべく、その一助として「奈良先端大サポーターズクラブ」を設置し、広くご理解とご支援をお願いするようになりました。

皆さまのご入会をお待ちしております。



サポーターズクラブについて

クラブ形式の運営とし、会員の皆さまには会費として「奈良先端大基金」にご寄付をいただき、その基金を本学の人材育成に活用いたします。学生が学業に専念できるための奨学支援や修業環境整備、海外派遣をはじめとする研修プログラム等の充実を行います。これにより、次世代の価値を創造するグローバルな先導的な人材を育成します。

年度ごとに成果報告会を開催し、基金を活用した事業成果等をご報告するとともに、情報交換や交流・親睦の機会としていただけます。窓口の設置や成果報告会の開催、各種行事へのご招待など、双方向のコミュニケーションを活性化することで、社会との間に「共創の輪」を広げていきたいと考えています。

会費及びご入会の方法について

1. 会費

- (1) 法人又は団体の会員
1事業年度当たり1口 10万円 × 1口以上
- (2) 個人事業主又は個人の会員
1事業年度当たり1口 1万円 × 1口以上

会費の払い込み方法については、クレジットカード決済又は銀行振り込みがご選択いただけます。会員期間は、入会日より開始し、当該入会日の属する事業年度の3月31日までです。

2. ご入会方法

入会申込書をサポーターズクラブ事務局
(naist-supporters-club@ad.naist.jp)宛にご提出いただくか、
Webフォームよりお申込ください。



Web申込フォーム



入会申込書
(法人用)



入会申込書
(個人用)

ご寄附に対する税制上のメリット

●寄附者が法人の場合

法人税法上の全額損金算入が認められる指定寄附金として指定されています。

●寄附者が個人の場合

1. 所得控除

寄附金額から2,000円を差し引いた金額が、当該年の所得から控除されます。

※控除対象となる寄附金額は、当該年の総所得金額の40%が上限です。

2. 住民税の控除

本学に寄附した翌年の1月1日に奈良県または大阪府にお住まいの方は、県(府)民税の税額控除を受けることができます。また、お住まいの地域によっては市区町村民税についても優遇措置を受けられる場合があります。

詳細については、各市区町村民税担当課にご確認ください。

税制上の優遇措置の詳細については
こちらをご覧ください



会員特典

ご入会いただいた会員さまに対して特典をご用意しています。

1. 研究教育の成果等の情報提供、共同研究等の相談受付

会員専用の相談窓口(コンシェルジュデスク)を設けます。
ご相談等、お気軽にご連絡ください。

2. 大学役員、教職員、学生等との交流機会の提供

成果報告会の開催等を通じ、大学の役員や教職員を始め、
支援を受ける学生との交流機会を設けます。

3. 大学主催の行事への招待

公開講座やシンポジウム、「ナイスポ！」(大学祭)等、
本学が行う主要なイベントにご招待いたします。

4. 大学広報を通じた会員名の紹介

ホームページ等の大学広報チャンネルにて、
公表をご承諾いただいた会員さまのお名前を掲示いたします。

5. 「奈良先端大サポーター」の呼称権とロゴマークの提供

本会の呼称権とロゴマークをご提供いたします。
広報活動等にご活用ください。

<ロゴマークのご活用例>

〇〇〇〇は科学技術の
明日を担う人づくりを応援します



奈良先端大
サポーターズクラブ

報告会

毎事業年度1回報告会を開催し、会費を活用して実施した事業等について
報告するとともに、情報交換を行います。

ご寄附に伴う個人情報の取扱い

お申込みいただいた方の個人情報は、本会の事務手続き及び本会の事業の目的の範囲内でのみ利用させていただきます。なお、個人情報の管理につきましては、法律等に基づき適切に取り扱います。

ご寄附は、本学が定める国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学基金規程によりお取り扱いします。ご寄附に際しては、この規程の内容をご了承いただいたものといたします。

<お問い合わせ先>

奈良先端科学技術大学院大学サポーターズクラブ事務局

〒630-0192 奈良県生駒市高山町8916-5

TEL:0743-72-5020 FAX:0743-72-5011

E-mail:naist-supporters-club@ad.naist.jp

ホームページもご覧ください

<https://www.naist.jp/naist-supporters-club/index.html>



共同研究の成果である
クラフトビール



公開講座の様子



研究室での研究活動

